

(仮称) 人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり総合戦略の策定について

1 趣旨

人口減少を見据え、人口減少に歯止めをかけながら滋賀の強みを伸ばし、活かすことによって豊かな滋賀をつくることが必要

「訪れるなら滋賀」、「住むなら滋賀」、「働くなら滋賀」、「子育てするなら滋賀」、「幸せな最期を迎えるなら滋賀」と思えるような豊かな滋賀をつくるため、人口動態を分析し、人口減少問題について県民の皆さんの理解を得ながら、今後目指すべき豊かな滋賀の将来像を提示し、その将来像を実現するため、「人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり総合戦略」を策定

2 計画の性格

まち・ひと・しごと創生法に基づき、県の実情に応じたまち・ひと・しごと創生に関する施策についての基本的な計画となるもの

3 計画の期間

平成 27 年度～平成 31 年度(5 年間)

4 今年度の策定経緯

4月～ 人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり推進本部において総合戦略を随時検討
(8月下旬までに8回開催)

5月 県・市町人口問題研究会において総合戦略の策定について意見交換等を実施
(毎月開催)

産官学金労言、子育て支援関係、医療関係、農林水産関係など各団体との意見交換を随時実施 (8月下旬まで)

6月 地方創生特別委員会、政策・土木交通通常任委員会、基本構想審議会において総合戦略(骨子案)を説明

7月 夢や希望を持てる豊かな滋賀づくりフォーラムを開催
地方創生特別委員会、基本構想審議会において総合戦略(素案)を説明
首長会議、町長連絡会議等において総合戦略(素案)を説明(7月～8月)

5 今後の予定

8月 地方創生特別委員会、政策・土木交通通常任委員会、基本構想審議会において総合戦略(原案)を説明

第1回人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり推進協議会において総合戦略(原案)を説明

県民政策コメントを実施

市町に対して文書による意見照会を実施

10月 地方創生特別委員会、政策・土木交通通常任委員会において県民政策コメント実施結果を報告

10月末 総合戦略を策定・公表